

## 第2講 フランス革命とナポレオン戦争

- ①14世紀に成立し、フランソワ1世時代以降停止されていた三部会は、特権身分の要求により、1789年に完全解散された。(間違い2カ所)
- ②ルイ18世の蔵相テュルゴーは、重商主義の立場から自由主義的改革による財政再建を企画した。(間違い2カ所)
- ③バスティーユ牢獄襲撃事件の結果、球戯場の誓いが行われ、国民公会が成立した。(正しい文に直す)
- ④フランス革命が起こるとすぐに、ロシアは対仏大同盟を提唱して、革命政府の政治に干渉した。(間違い2カ所)
- ⑤次に政府を成立した年代順に並べよ。  
①国民公会      ②統領政府      ③立法議会      ④国民議会      ⑤総裁政府
- ⑥1789～1795年までに起きた事件を年代順に並べよ。  
①テルミドール反動      ②8月10日事件      ③ルイ16世処刑      ④ヴァレンヌ逃亡事件
- ⑦普通選挙を定めた憲法を制定したが実施できなかった政府として正しいものを選びよ。  
①国民議会(憲法制定議会)      ②立法議会      ③国民公会      ④総裁政府      ⑤統領政府
- ⑧正しい組み合わせを選びよ  
①八月十日事件－総裁政府      ②バブーフの陰謀－統領政府      ③エジプト遠征－国民議会  
④ブリュメール18日のクーデター－国民公会      ⑤革命戦争開始－立法議会
- ⑨ナポレオンに関するできごとです。順番に並べ替えなさい  
①トラファルガー海戦      ②ナポレオン法典      ③ワーテルローの戦い  
④大陸封鎖令      ⑥モスクワ遠征の失敗
- ⑩次の4つの文章の中から、正しいものを1つ選びなさい。  
①フランス革命期、革命裁判所が設置され、水平派などの反政府勢力が弾圧された。  
②ブリュメール18日のクーデターにより統領政府は倒れ、ナポレオンの独裁が始まった。  
③イギリスの提督ネルソンは大陸封鎖令を発布し、ナポレオン1世に対抗した。  
④ナポレオン1世に敗北したプロイセンは、1807年にティルジット条約を結び、多くの領土を失った。  
⑤ロシアでは農奴解放などの内政改革や教育改革などが行われ、知識人による民族意識の高揚が行われた。

